

和歌山高等学校 スクール・ポリシー

【総合学科】

アドミッション・ポリシー

- ・自身の人間力を高めようと努める生徒
- ・自身の可能性を広げようと努める生徒
- ・自身の将来を自ら拓こうと努める生徒
- ※以上のような努力ができる生徒を求めます。また、総合学科の本校では、以下のような意欲をもつ生徒への個別最適な学びの提供に努めます。
- ・芸術（音楽、美術、書道）の力を伸ばしたいと考えている生徒
- ・保育や食（調理、食文化、栄養等）に関する学びを深めたいと考えている生徒
- ・PC・タブレットを使いこなす力を高めたいと考えている生徒
- ・簿記・情報処理・ビジネス文書等の検定試験に挑戦したいと考えている生徒
- ・5教科（国語、社会、数学、理科、英語）の学びを深めたいと考えている生徒
- ※特に芸術科や家庭科の学習を通して、自身の可能性を広げ、将来を拓きたいという夢や希望をもつ生徒を求めます。

カリキュラム・ポリシー

- ・「主体的に学びに向かう力」を育てるため、特に「産業社会と人間」や「総合的な探究の時間」の授業で、夢や希望をもち、その実現をめざして学びに向かうよう、個に応じた指導を行います。
- ・「自ら思考・判断し実践する力」を育てるため、学校生活全般にわたり、個々の生徒の選択を重視した取組を進めることを基本とし、自ら考え選び、実践する経験を積ませます。
- ・「ルール・マナー、安全・安心を守る力」を育てるため、全ての学校生活において「時を守り、場を清め、礼を正す」姿勢や、よりよい学校とする一員であるという自覚の育成に注力します。
- ・「多様な個性を尊重し協働する力」を育てるため、文化祭や体育大会、体験学習旅行等の学校行事を充実させ、グループで取り組む機会を増やすことで、多様な個性を尊重し協働して成果をめざす経験を積ませます。
- ・「基礎的な学力」を育てるため、義務教育から高校教育の各段階で習得しておくべき学力の確実な定着を図るとともに、必要に応じて習熟度別や学び直しの授業、補充学習等に取り組めます。
- ・「創造的な活動を通して個性を表現する力」を育てるため、芸術作品の制作等の創造的な活動や独創性を発揮できる活動を重視し、その個性を積極的に表現する経験を積ませます。

グラデュエーション・ポリシー

- ・明確な夢や希望をもち、その実現をめざし、自律心をもって学びを深めることができる「主体的に学びに向かう力」がある。
- ・目標を達成するために必要な取組を自ら選び、ひたむきな努力を重ねることができる「自ら思考・判断し実践する力」がある。
- ・自身が属する社会・集団をよりよくする一員であるという自覚が高く「ルール・マナー、安全・安心を守る力」がある。
- ・それぞれの個性を尊重し、個々の長所を生かしながら物事に取り組むことができる「多様な個性を尊重し協働する力」がある。
- ・自身を成長させるための努力を惜しまず、将来、属する社会・集団で活躍するために必要な「基礎的な学力」がある。
- ・独創性に長け、その魅力を高めようとしており、芸術作品の制作等の「創造的な活動を通して個性を表現する力」がある。